

状況付与スケジュール表 兼 訓練評価表(気象防災アドバイザー研修20180317)

No.	付与先	付与時刻	想定時刻	発信元	付与方法	種別	対象地区	状況付与シナリオ	(参考)コントローラー側が望ましいと考える想定対応	評価
練習	本部班	15:10	—	県	紙	照会	—	本部室の電話番号とファックス番号を教えてください。	正確な番号の報告。	
1	本部班	15:20	23:00	県(気象台)	紙	伝達	—	台風に関する情報発表	内容を確認し、各班に周知するとともに、活動中の二次災害への留意を伝達。 夜間の災害に備え避難準備情報発表。 防災行政無線、ツイッター、防災メール、緊急速報メールを通じて、危険箇所に住む人は今晩は就寝せずに警戒するか、安全な場所に移動して就寝するように呼びかける。 消防団に対して避難準備情報の発表を伝えるとともに、活動中は二次災害に留意するよう伝達。	
2	本部班	15:22	23:08	市民	紙	照会	D	D地区の有明橋付近に住む者です。寝たきりの親と住んでいるのですが、避難した方がいいでしょうか。	平成文化会館に福祉避難所を開設するので、そこに早めに避難するように促す。 避難所班に福祉避難所の開設を指示。	
3	本部班	15:24	23:16	県(気象台)	紙	伝達	—	土砂災害警戒情報発表	内容を確認し、各班に周知するとともに、活動中の二次災害への留意を伝達。 土砂災害警戒区域に避難勧告。 防災行政無線、ツイッター、防災メール、緊急速報メールを通じて市民に周知。 消防団に対して避難勧告の発表を伝えるとともに、活動中は二次災害に留意するよう伝達。	
4	本部班	15:25	23:20	本部長(市長)	紙	指示	—	市民に厳重な警戒と早めの避難を呼びかける広報案文を作成せよ。		
5	本部班	15::27	23:28	避難所班	紙	照会	C	大きな台風のようなのですが、C地区集会所に避難している人が10人ほどいます。このまま避難していて大丈夫でしょうか。避難している人から質問がありました。	C地区集会所は風水害用の避難所ではないため、地区内のより安全な場所(C出張所等)への移動を指示。	
6	本部班	15:29	23:36	県(気象台)	紙	伝達	—	竜巻注意情報発表	内容を確認し、各班に周知するとともに、活動中の二次災害への留意を伝達。 防災行政無線、ツイッター、防災メール、緊急速報メールを通じて市民に周知。 消防団に対して竜巻注意情報の発表を伝えるとともに、活動中は二次災害に留意するよう伝達。	
7	本部班	15:30	23:40	市民	紙	依頼	A	A支所付近に住む者ですが、土嚢を持ってきてもらえませんか。		
8	本部班	15:32	23:48	市民(他市)	紙	照会	C	C地区昭和橋付近(左岸)に両親が住んでいます。避難させようと思って電話したのですが、電話に出ません。どこにいるかわかりますか。		
9	本部班	15:34	23:56	NHKテレビ	紙	照会	—	避難勧告などは出されているでしょうか。	避難勧告を出している箇所を明確に伝える。	
10	本部班	15:36	0:04	土木班	紙	伝達	—	有明橋の水位が避難判断水位に達しました。	中央川左岸に避難勧告または指示(深夜であることを考慮し、早めに出されていたらなお良い)。 防災行政無線、ツイッター、防災メール、緊急速報メールを通じて市民に周知。 消防団に対して避難勧告または指示の発表を伝えるとともに、活動中は二次災害に留意するよう伝達。	
11	本部班	15:39	0:16	市民	紙	照会	B	B地区平成文化会館付近に住む者です。避難した方がいいでしょうか。		
12	本部班	15:41	0:24	県(気象台)	紙	伝達	—	台風に関する情報発表		
13	本部班	15:42	0:28	市民	紙	照会	A	やまたに病院付近に住んでいるのですが、避難所はどこでしょうか。		
14	本部班	15:46	0:44	気象台	紙	伝達	—	(ホットライン)A市では平年雨量の2倍を超え、尋常ならざる状況になる可能性があります。厳重に警戒してください。	中央川左岸及び土砂災害警戒区域に避難指示。 防災行政無線、ツイッター、防災メール、緊急速報メールを通じて市民に周知。 C地区集会所の状況(避難している人がいないかどうか)を確認。 消防団に対して避難指示の発表を伝えるとともに、活動中は二次災害に留意するよう伝達。	

No.	付与先	付与時刻	想定時刻	発信元	付与方法	種別	対象地区	状況付与シナリオ	(参考)コントローラー側が望ましいと考える想定対応	評価
15	本部班	15:50	1:00	教育班	紙	照会	－	明日、小中学校は休校にすべきでしょうか。		
16	本部班	15:52	1:08	市民	紙	照会	D	D地区集会所付近の者です。避難命令は出ていますか。		
17	本部班	15:54	1:16	市民	紙	照会	B	第一小学校近所の者です。防災行政無線がよく聞こえません。		
18	本部班	15:58	1:32	県	紙	伝達	－	中央川はん濫危険情報を発表します。	内容を確認し、各班に周知するとともに、活動中の二次災害への留意を伝達。防災行政無線、ツイッター、防災メール、緊急速報メールを通じて市民に厳重な警戒を呼びかけ。消防団に対して中央川はん濫危険情報の発表を伝えるとともに、活動中は二次災害に留意するよう伝達。	
19	本部班	16:01	1:44	市民	紙	照会	A	A支所付近の者です。風雨が強くて避難できません。どうすればいいですか。		
20	本部班	16:04	1:56	市民	紙	依頼	C	C地区集会所付近の75歳の者(女性)です。夫は足腰が弱っていて避難が大変です。だれか避難を手助けしてもらえませんかでしょうか。		
21	本部班	16:07	2:08	－	－	－	－	庁舎停電		
22	本部班	16:08	2:12	県(气象台)	紙	伝達	－	記録的短時間大雨情報発表		
23	本部班	16:09	2:16	消防班	紙	報告	D	D地区集会所付近で崖崩れが発生しています。真っ暗で詳細はわかりません。		
24	本部班	16:11	2:24	市民	紙	依頼	C	C地区集会所付近の自主防災組織会長です。まだ避難していない人がいます。消防団を出してもらえませんか。	「了解、ただ、二次災害の危険があり、消防団でも対応できない可能性がある」旨を伝える(消防団に伝える際には、二次災害に厳重に注意するように伝える)。	
25	本部班	16:13	2:32	市民	紙	依頼	C	C地区集会所付近の者です。家に水が入ってきました。助けてください。	これまで得た情報から、大きな災害発生を推定(先読み)し、「大きな災害が発生する可能性がある」旨を県に伝達。	
26	本部班	16:16	2:44	市民	紙	依頼	C	C地区左岸臨海ブリッジ付近の者です。家が流されそうです。今、屋根の上にいます。助けてください。	県を通じて緊急消防援助隊、自衛隊などへ応援要請。	
27	本部班	16:19	2:56	NEXCO	紙	伝達	－	雨量が基準に達したので、A市付近を通る高速道路を通行止めになりました。	緊急速報メールにより、車運転者にむやみに動かず安全な場所で待避するよう注意喚起。	
28	本部班	16:22	3:08	消防班	紙	報告	C	C地区集会所付近に土砂が崩れ落ちてきました。生き埋めの人が何人かいるようです。		
29	本部班	16:26	3:24	消防団	紙	報告	C	昭和橋(左岸)の道路付近は流木で通行できません。		
30	本部班	16:28	3:32	県	紙	照会	－	現段階での被害状況を教えてください。	整理していた情報を基に報告。	
31	本部班	16:32	3:48	市民	紙	依頼	B	第二小学校付近の者です(女性)。夫が川を見に行って戻ってきません。探してもらえませんか。		

(注)「(参考)コントローラー側が望ましいと考える想定対応」についてはさまざまな考え方があり、必ずしもここに表記されている対応が唯一の答ではありません。あくまでもコントローラーとしての考えです。

評価欄: 望ましいと考える想定対応に応じて○、△、×を記入。想定対応にはないが適切と判断した対応には◎を記入。